

平成 29 年度第 1 回粉砕分科会

—北の大地に粉砕技術のヒントを求めて—

株式会社日本製鋼所(室蘭製作所) 水素吸蔵合金など「瑞泉閣、鍛刀所」見学
江別製粉株式会社 オリジナル小麦プラント見学
室蘭工業大学 粉体研究室と超音速風洞実験設備見学

主催： (一社)日本粉体工業技術協会・粉砕分科会
コーディネータ : 内藤牧男(大阪大学)
副コーディネータ : 加納純也(東北大学)
当番幹事 : 小笹雅之 ホソカワミクロン(株)
代表幹事 : 海老原尚 東京アトマイザー製造(株)
副代表幹事 : 藤本信司 (株)栗本鐵工所
: 須長克行 古河産機システムズ(株)

共催: 粉体工学会 北海道談話会
部会長世話人 : 藤本 敏行(室蘭工業大学)

本年度の第1回粉砕分科会は、「北の大地に粉砕技術のヒントを求めて」と題しますように、株式会社日本製鋼所、江別製粉株式会社と、室蘭工業大学の見学を企画いたしました。今回は、当分科会の活動の枠を北海道・東北地区にまで広げ、新しい交流による情報・商談の場を提供することを目的としています。特に、株式会社日本製鋼所におきましては、今後のキーマテリアルである水素吸蔵合金などの新素材施設の見学に加え、伝統的な日本刀の製作技術の保存のために設立された「瑞泉閣、鍛刀所」の見学も予定しています。一方、江別製粉株式会社では、同社のオリジナルな開発による小麦製粉プラントの見学を、また室蘭工業大学では、粉体関係の2研究室の紹介に加え、国内の大学では最大の超音速風洞実験設備の見学を予定しています。

粉砕技術に直接的に関係する製造設備から、新しい粉砕技術を考えるヒントとなる先端的、伝統的関連設備も見学できる絶好の機会です。7月の北海道の自然を楽しみながら、広い視野で粉砕技術について考える良い機会であると思いますので、奮って参加頂ければ幸いです。

日 時

平成29年7月6日(木) 12:00(受付11:45～)～7月7日(金)12:40解散

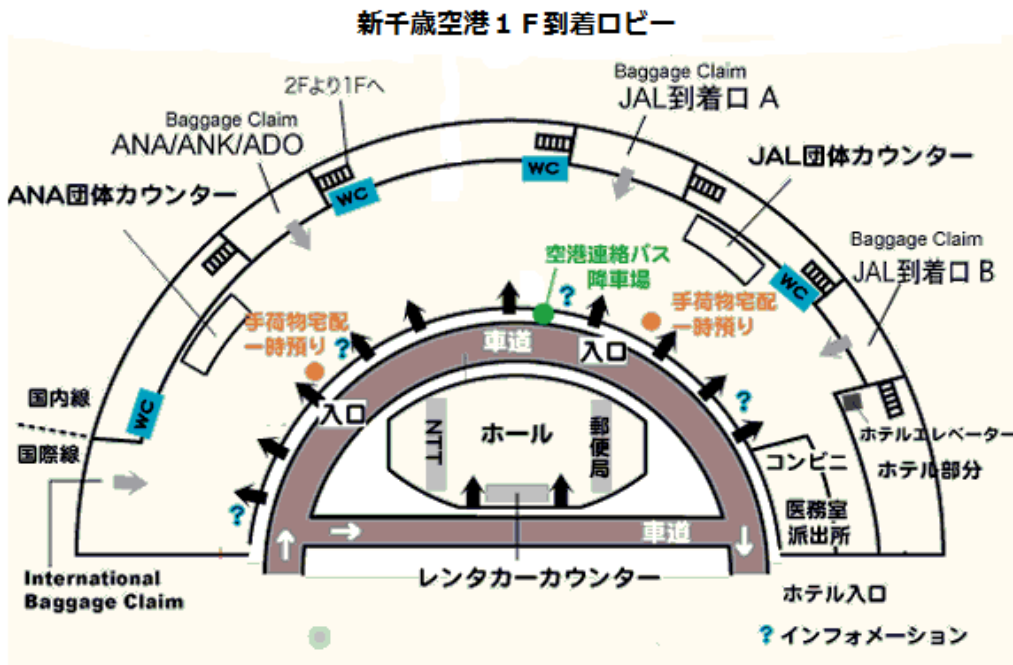
見学先

- 1) 株式会社日本製鋼所(室蘭製作所) 〒051-8505 北海道室蘭市茶津町4番地
- 2) 国立大学法人 室蘭工業大学 〒050-8585 北海道室蘭市水元町27-1
- 3) 江別製粉株式会社 〒067-0003 北海道江別市緑町3丁目91番地

集合(解散)場所

新千歳空港 1階到着ロビー(詳細は別途連絡させていただきます。)

当日はお食事を済ませて、12:00までに 1F到着ロビー指定場所にお集まりください。
そこから、関係者がバスまでご案内致します。



宿泊先

祝いの宿 登別グランドホテル (<http://www.nobogura.co.jp/>)

TEL0143-84-2425 千059-0592 北海道登別市登別温泉町 154

宿泊は2人～4人/1室利用とさせていただきます。

参加者同士で同部屋を希望される場合は、その旨を申込用紙にお書き添え下さい。
(同じ会社の方がいらっしゃる場合は、同じ部屋にするように配慮致します。)

なお、お一人部屋を希望される場合には、下記に記載しますように追加料金が発生します。
お一人部屋の数は限定されており、先着順とさせていただきますのでご了承ください。

※お一人部屋の追加費用 : ￥8,000-

プログラム

【7月6日(木)】< 工場見学/実験設備見学 >

11:45～12:00 集合(受付) * 昼食を済ませてから受付を行ってください。

12:00～13:20 <バス移動> チャーターバスで(株)日本製鋼所殿へ移動します

13:20～13:30休憩

会場: 株式会社 日本製鋼所殿

- 13:30～13:35 開会の挨拶 粉砕分科会コーディネータ 内藤牧男 氏
13:35～14:05 「(株)日本製鋼所について」
(株)日本製鋼所 室蘭研究所 所長 茅野林造 氏
14:05～15:30 工場見学、並びに「瑞泉閣、鍛刀所」見学
(株)日本製鋼所 室蘭研究所 主幹研究員 久保和也 氏
15:30～16:00 <バス移動>(株)日本製鋼所→室蘭工業大学へ
16:00～16:10休憩

会場:国立大学法人 室蘭工業大学

- 16:10～16:40 室蘭工業大学並びに粉体関係研究室のご紹介
室蘭工業大学 応用理化学系学科 藤本敏行 准教授、山中真也 准教授
16:40～17:30 航空宇宙機システム研究センター(超音速風洞)見学、質疑応答
室蘭工業大学 特任教授・センター長 東野 和幸 氏
17:30～18:00 <バス移動>室蘭工業大学→宿泊先(登別グランドホテル)へ
19:00～21:00 技術交流会(懇親会) …… 場所:登別グランドホテル

【7月7日(金)】 <工場見学>

- 8:30～10:00 <バス移動> チャーターバスで江別製粉(株)殿へ移動します
* 出発までにチェックアウト(各部屋毎の)を済ませてください。
10:00～10:10休憩

会場:江別製粉株式会社

- 10:10～10:30 「江別製粉(株)について」
江別製粉(株) 代表取締役社長 我孫子俊之 氏
10:30～11:30 工場見学
江別製粉(株) 課長 薩摩林 氏、係長 松原 氏
11:30～11:35 分科会からの連絡、閉会の挨拶 粉砕分科会代表幹事 海老原 尚 氏
11:40～12:40 <バス移動>江別製粉(株)→新千歳空港へ
12:40 新千歳空港にて解散

参加費

APPIE 会員または粉体工学会会員 お一人につき¥28,000-

非会員お一人につき¥34,000-

(参加費には、見学会費、チャーターバス費用、宿泊費(夕食、朝食含む)、懇親会費、消費税が含まれています。)

* 1)新千歳空港までの交通費等は含まれていませんのでご注意ください。

* 2)1 日目のみ参加、2 日目のみ参加、懇親会のみ参加(宿泊不要)、車での参加等のアレンジを受け付けますのでお問い合わせください。

その場合別途参加費を設定させていただきます。

*3) 宿泊は2～4名／1室の予定です。

*4) 前述しています通り、お一人部屋を希望される場合は下記に記載しますように追加料金が発生します。お一人部屋の数は限定されており、先着順とさせていただきますのでご了承ください。申込時にその旨お知らせください。

※お一人部屋の追加費用 ￥8,000-

募集定員

30名(参加人数に制限あり、申込み順とさせていただきます)

参加申し込み締め切り日

平成29年6月10日 定員に達し次第締め切りますので、お早めにお申し込み下さい。

参加申し込み先・申込方法

本案内状にある申し込み用紙にご記入の上、粉碎分科会当番幹事:小笹雅之宛にEメールかFAX、でお申し込み下さい。電話では受け付けませんので悪しからずご了承下さい。お申し込みを受け付け次第、参加受付書を発行いたしますので、粉碎分科会当日にご持参の上、分科会受付でお示し願います。

参加受付の制限について(同業他社の方のご参加について)

今回の分科会見学先の関係から、同業他社の方のご参加をお断り、もしくは当該プログラム部分のご参加を遠慮いただく場合があります。

参加費用について

申込受付後に発行される請求書に記載された銀行口座にお振込下さい。その際の銀行振り込み手数料は恐れ入りますがお申込者にてご負担願います。

参加申し込み後のキャンセルについて

当粉碎分科会の運営を円滑に行なう都合上、参加申し込み受付後のキャンセルはご遠慮下さい。代理の方の参加をお願い致します。

◎ 参加申し込みされる方は 次ページ参加申込書にご記入の上、Eメールか FAX で下記あてにお申し込み下さい(電話では受け付けません)。

粉碎分科会当番幹事 :

ホソカワミクロン(株) 粉体システム事業部 東京技術部 技術支援管理課

小笹 雅之(オザサ マサユキ) 宛

〒277-0873 千葉県柏市中十余二407-2

TEL 04-7131-3165 FAX 04-7137-3166 (FAX番号は間違いの無い様ご注意ください)

E-mail : mozasa@hmc.hosokawa.com

受付後、「参加受付書 兼 参加費請求書」をお送りいたしますので、請求書に記入された銀行口座に参加費をお振込み下さい。その際の銀行振り込み手数料は恐れ入りますがお申込者にてご負担願います。

↓ ↓ ↓ **参加申込書は次ページにあります** ↓ ↓ ↓

(一社)日本粉体工業技術協会 平成29年度 第1回粉砕分科会
—北の大地に粉砕技術のヒントを求めて—

参加申込書

(受付整理の都合上、参加者お一人様ごとに記入、お申し込み願います)

- 申し込み日 : 平成 29 年 月 日
- 参加資格, 申し込み区分~下表のいずれか一つ該当する □に✓を付けて下さい

	参加資格 申込区分		
	□	APPIE 会員 粉体工学会会員	□
参加費	28,000	34,000	

- 下表の 参加・不参加、並びに 宿泊・昼食の要・不要の記入をお願いします。
 基本的には、全行程の参加をお願いしています。

	参加:○ 不参加:×		要:○ 不要:×
1日目		宿泊	
2日目			
懇親会			

リスト管理のため振り仮名をお願い致します

フリガナ			
参加申込者氏名			
御所属機関/ 会社名			
所属部署 職位/職責			
ご住所	〒		
電話番号		FAX 番号	
E-mail			
喫煙・禁煙	□ 喫煙	□ 禁煙	
同室希望者名			
一人部屋希望			
その他要望事項 (限定参加等)			

本申込書記載事項は個人情報として厳重に管理し、APPIE 平成29年度第1回粉砕分科会の開催と運営、会計報告の目的のみに使用します。